

～総務省からのお知らせ～

「若者フォーラム2024」がYouTubeで視聴できます！

総務省では、令和7年2月28日（金）に開催した「若者フォーラム2024 選挙に行きたくなる-1 グランプリ」の映像が、YouTubeの総務省動画チャンネル内で視聴できます。ぜひご覧ください！

【配信期間】令和8年3月末まで

▶総務省HP



参加型学習教材「選挙へ行こうよ！貝社員」を作成しました！

主権者教育のための学習教材として、「貝社員」を用いた主権者教育動画を作成しました。

本動画は、選挙の意義や必要性を「貝社員」達と一緒に学べるストーリーとなっております。

幅広い年齢層において理解しやすいような内容となっておりますので、出前授業や啓発活動等、様々な機会にご活用ください。

本教材を活用いただいた団体におかれましては、総務省選挙部管理課まで情報をお寄せください！

▶総務省HP



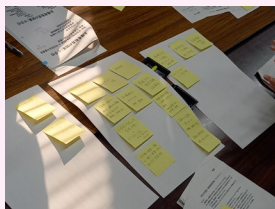
～主権者教育アドバイザー紹介～

主権者教育アドバイザー 市島 宗典（白鷗大学法学部教授）

1月31日に愛媛県庁で行われました第一線指導者研修会で「令和における選挙啓発を考える－主権者教育の視点から－」と題した基調講演、および、基調講演をふまえ、主権者教育と選挙啓発を考えるワークショップのファシリテーターをさせていただきました。

基調講演では、従来の選挙啓発の課題、および、選挙啓発の対象・効果・手段という3つの観点から選挙啓発をどのように進めたらよいのかについて、主権者教育推進の視点からお話ししました。ワークショップ（グループワーク）では、各自治体で実践している主権者教育や選挙啓発の情報交換、講演をふまえた新たな実践案のアイデア出しを行い、全体で共有しました。

主権者教育および選挙啓発にもEBPMの発想をとの考え方のもと、私が進めている主権者教育に関する調査・研究の成果を共有し、皆さまのお役に立てればと考えています。



～若者向け啓発活動紹介～

「Voters Cafe in仙台 2025—若者と議員の交流会—」を開催しました（仙台市選挙管理委員会・NPO法人DAKKO）

仙台市選挙管理委員会とNPO法人DAKKOは、3月15日（土）に仙台市内で「Voters Cafe（ボーターズカフェ）in仙台 2025—若者と議員の交流会—」を開催しました。若年層に政治や選挙へ関心を持ってもらい、投票行動を促すことを目的としています。

当日は10～20代の27名と、市議会議員10名が5つのグループに分かれて意見交換しました。前半は議員の人柄を知る「トークセッション」を行い、後半は仙台市の若者関連施策などが記載された15枚のカードを使いながら「オリジナル予算案」を作成しました。最後は、各参加者が気に入った予算案に「ずんだシール」を貼って投票もしました。

仙台市選管とDAKKOが協働事業として行う「Voters Cafe」は今回で4回目です。前回の内容は、総務省の「主権者教育に関する取組事例集」にも掲載されていますので、ご参考にしていただければ幸いです。



～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

明るい選挙啓発ポスターコンクール全国優秀作品集の発行について

令和6年度の文部科学大臣・総務大臣賞18作品及び明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞60作品を一冊にまとめた全国優秀作品集を作成し、全国の選挙管理委員会に配布いたしました。中央審査で審査員長を務めていただきました文部科学省の小林恭代教科調査官からの審査評も掲載しておりますので、来年度の応募の際の参考にしてください。

なお、過去数年分の大臣賞作品及び優秀作品集（PDF）は、協会のウェブサイトにも掲載しておりますので、こちらもご参照ください。

（来年度の作品募集パンフレットは、4月中旬頃までに、希望された団体にお届けする予定です。）

主権者教育アドバイザー派遣・市区町村明推協研修開催支援事業について

協会では、令和7年度も総務省の「主権者教育アドバイザー派遣事業」の運営事務局を担当します。派遣の事前申請やご相談などありましたら、協会までご連絡ください。なお、要綱上、アドバイザーとの調整後に提出いただく正式な派遣申請書は、派遣日（開催日）の1カ月前までに総務省に届くように、となっておりますので、余裕をもって事前申請をお願いいたします。

また、協会の事業である「市区町村明推協研修会等開催支援事業」も、引き続き実施する予定です。市区町村選管・明推協におかれましては、主権者教育アドバイザー派遣事業との併用も可能ですので、活用のご検討をお願いいたします。

【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会Tel：03-6380-9891